

## ボランティア・市民活動立ち上げ支援事業（総合科学部分担部分）

### 事業のポイント（市民団体・自治体等と協働し、実践的連携ノウハウを獲得した）

- 「市民が作るユニバーサルとくしま」HPの運営を県&NPOと共同して実施（足かけ5年目）。
  - ①徳島県および徳島大学ソシオテクノサイエンス研究部福祉工学研究室等と連携して、UD徳島マップを活用した「UD点検調査（市民病院周辺および徳島中央公園地区）」を実施(20070607)。
  - ②上記「UD点検調査」をもとにした『UDワークショップ』を開催（20070607）。
  - ③『藍住南小4年生が行う藍住町UD調査』を県、東大都市工、京大情報工と連携し実施（20071109）。
  - ④『シンポジウム：障害児の後期中等教育を考える』（2008年3月20日、徳島大学）の開催を準備。

**事業代表者** 榎田美雄（総合科学部・准教授、E-mail:kashida@ias.tokushima-u.ac.jp）

連絡先）〒770-8502 徳島市南常三島町1-1 徳島大学総合科学部1号館1224室（社会学研究室）

直通電話・ファクス）088-656-9308、wwwサイト）<http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/>

### 事業の概要＝事業のねらいと今後の展望＝

本年は、徳島大学学長裁量経費「徳島大学における人文・社会科学データのデジタル情報化及びその地域貢献に向けての総合的システム開発」および「障害児の後期中等教育を考える会」との連携・協力をベースに活動を行った。

具体的には、①徳島県等からの車イスの大量貸し出しを受けた、実践的な形での『UD点検調査（市民病院周辺および徳島中央公園地区）』を、福祉工学研究室（末田統教授、藤澤信一郎准教授）の協力を得て行ったこと（6月）、②上記調査データをもとにした『UDワークショップ』を市民公開の形で開催したこと（[http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/universal/070607\\_UD\\_workshop/070607\\_UD\\_works](http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/universal/070607_UD_workshop/070607_UD_works)

[hop.html](http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/hop.html)）（6月）③『藍住南小学校との共同による藍住町UD調査』を、藍住町教育委員会、徳島県保健福祉部、京都大学情報工学研究室、東京大学都市工学研究室との共同・連携のもとに実施した（[http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/universal/071109-071110\\_UD\\_aizumi/071109\\_aizumi.html](http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/universal/071109-071110_UD_aizumi/071109_aizumi.html)）（11月）、④『シンポジウム：障害児の後期中等教育を考える』の実施に向けての企画・準備を市民団体や学会（日本福祉社会学会）と共同して行ったこと、などである。

また、これらの成果を『シンポジウム ヒューマンインタラクションの研究と教育』（2008年1月14日、埼玉大学）にて発表した（<http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/k>

asida/presentation/080114/080114\_SaitamaUniversity\_symposium\_Yamazaki-kaken.pdf に発表資料が公開されている)。

これらの事業のねらいは、昨年までと同一である。すなわち、実際の市民活動支援を行うことによってボランティア・NPO支援のノウハウを蓄積し、さらにその過程を分析して学術的な成果も得よう、ということである。これらの活動によって得られた成果は、上記シンポジウムで発表されたほか、現在刊行物による公表を準備中である。

来年度以降の構想は、以下のとおり。すなわち、東大都市工学研の『カキコまっぷ(UD徳島まっぷの母体)』づくりの実践に、京大情報工学研の『photochat』が活用できることが分かったので、この組合せの可能性を模索すること、ワークショップのビデオエスノグラフィー研究を進め、運営支援のノウハウに転換して、市民団体との連携をはかること、以上である。

## 事業の取り組み状況

平成 19 年 6 月 7 日

全学共通教育の授業『ボランティア論』の一環として、徳島中央公園地区および徳島市民病院周辺地区のユニバーサル・デザイン調査を行った(20070607)。結果は、ワークショップで議論を行い、それを踏まえてUD徳島マップに掲載した(20070607~1ヶ月程度)。

なお本調査は広く注目され四国放送TV及びNHKTVで取上げられた(20070607)。

平成 19 年 1 1 月 9 日

藍住南小学校4年生全員を対象に、地域貢献活動の一環として、「UD調査」及び「UD徳島マップ」入力活動を行った。調査は11月9日に実施、翌週の11月12日にガリバーマップづくり、以後、11月20日と27日にUD徳島マップへの入力実習を行った。本調査に関しての状況も関心を集め、徳島新聞やAIテレビ等で報道された(20071115)。

平成 20 年 3 月 2 0 日「シンポジウム：障害児の後期中等教育を考える」開催(予定)



【写真は 2007 年 11 月 9 日の藍住UD調査より】